

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	銀扇流銀扇会
事業名	銀扇流銀扇会第36回公演&歌と踊りのふれあい祭り

事業内容

趣味など最近ではダンス等に人気が集まり、一方馴染みはあるが舞踊には今一つという方が多いと思います。舞踊の良さ、楽しさなど多くの人に興味を持って頂けるよう、その推進を図りたい。今回広く周知して第36回公演&歌と踊りのふれあい祭りを開催する。

- 日時 令和4年10月10日(月)
- 会場 長野市勤労者女性会館しのきホール、
- 内容 会員による舞踊 神楽保存会による祝い獅子
ゲストに地元出身の歌手を、カラオケ愛好者によるカラオケ等コラボして特色のある公演内容とする。
- 目的 会員による舞踊は、これまでの集大成とあらたに現代のニーズにもこたえた銀扇流ならではの多彩な舞踊を目指す。
- 少しでも地域文化の向上と活性化に寄与する。

事業の成果

- コロナ禍の中での公演で時間の制約はありましたが演目15の舞踊を公演することが出来、さらにプロ歌手の添え踊りも加えることが出来ました。
- コロナ禍で人数制限等もあったが来場者150名程ありました。
- 今後の参考にするためアンケートを実施した。これからは続けてとの意見が多く寄せられた。
- 神楽保存会の祝い獅子、プロ歌手の友情出演等多彩なプログラムに好評を得ました。

今後の取り組み

- 前回(昨年)、今回とコロナ禍での開催のため、安全対策上時間短縮、人数制限等で十分な企画とは言えず、今後は制約のない公演が出来るよう期待したい。
- 銀扇流の舞踊内容を、さらに向上させ又幅広くオリジナリティーなものなどにも挑戦していきたい。
- 舞踊の普及と地域文化の向上、地域の活性化等に寄与したい。

実施状況



(写真説明1)舞踊公演



(写真説明2)舞踊公演



(写真説明3)神楽保存会祝い獅子



(写真説明4)ゲスト出演・添え踊り